

資産運用レポート：スパークスの厳選投資

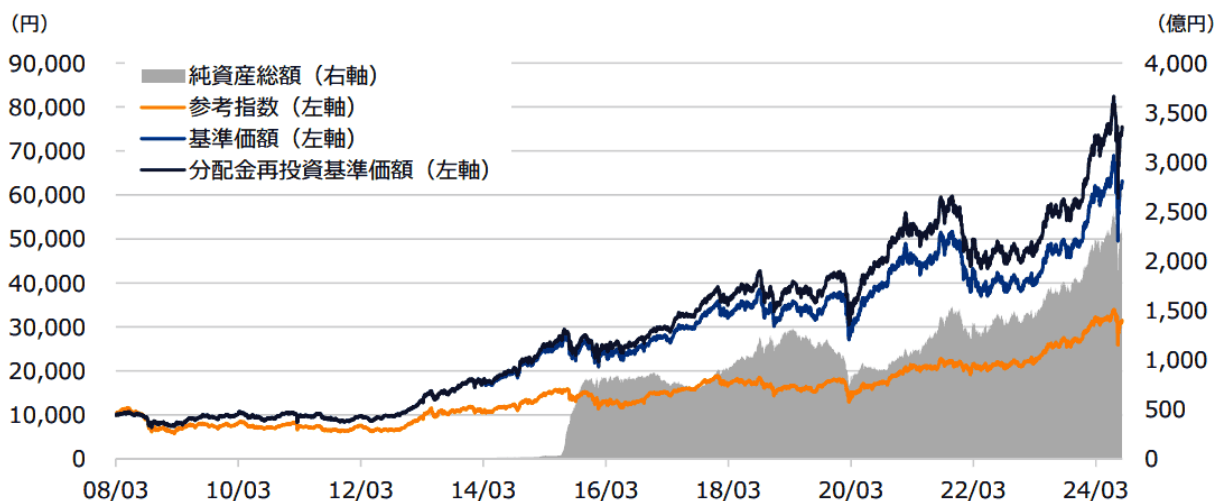
1 はじめに

「厳選投資」の愛称を持つ「スパークス・新・国際優良日本株ファンド」は、私たち個人投資家のお手本となりえる稀有な株式投信です。

このファンドは、今後グローバルでの活躍が期待できる日本企業について、少数銘柄への厳選投資を行い、原則として短期売買は行わないことで資産の長期的な拡大を目指しています。

長期の運用実績を伴っている点も素晴らしいです。設定来のパフォーマンスは、参考指数である配当込みのTOPIXに大差を付けています（下図）。

★スパークス・新・国際優良日本株ファンド パフォーマンス（2008年3月27日～）



スパークスのウェブサイトには示されている「今後の運用方針」は次のとおりです。

当ファンドでは設定来、「魅力的なビジネスと卓越した経営陣を併せ持つ企業を安く買う」を投資戦略としており、今後グローバルで飛躍が見込まれる日本企業を厳選しポートフォリオを構築いたします。引き続き、以下の投資基準に合致すると考えられる企業を少なくとも3～5年程度の時間軸で評価し、長期的な観点で投資を行ってまいります。

- ビジネスモデルがシンプルで理解しやすい
- 本質的に安全なビジネス
- 有利子負債が少ない強固なバランスシート
- 高い参入障壁に守られたビジネス
- 持続可能な高ROE（株主資本利益率）とそれに見合う利益成長
- 景気動向に左右されず潤沢なキャッシュフローを生み出している
- 資本コストを理解し、最適資本配分ができる卓越した経営陣